

用語解説

※本文の初出順に並べてあります。

「クラスター形成」	<ul style="list-style-type: none"> ● 個々に機能する物を相互に関連させて一つの集合体として配置すること。 ● 「地域産業クラスター形成」は、地域の中堅中小企業、ベンチャー企業等の新事業展開やイノベーションの創出を促進し、IT、バイオ、ナノ、環境、ものづくり等の産業集積（産業クラスター）の形成を目指す。
「道路行政マネジメント（PDCA サイクル）」	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路整備における透明性、効率性を向上させることを目的として、整備目標値を設定し、事業実施後（整備目標年度）にその効果を検証するとともに、検証結果を次期事業目標に反映していくシステム。このシステムは『PDCA サイクル』と呼ばれ、Plan（目標設定）→Do（事業実施）→Check（達成度の評価）→Action（次の目標設定への反映）を継続的に繰り返し、全体の改善を図っていく。
「アウトカム指標」	<ul style="list-style-type: none"> ● 「資源をいくら投入したか（＝インプット）」や「何がどの程度できたか（＝アウトプット）」ではなく、「何がどのように改善されるか」ということを「アウトカム（成果）」といい、それぞれの政策の業績を測定するために設定する指標をアウトカム指標という。
「渋滞損失時間」	<ul style="list-style-type: none"> ● 渋滞による損失を定量的に表したモノ。 ● 渋滞がない場合の所要時間と実際の所要時間の差が渋滞損失時間となる。（参考：TURN 国土交通省 H14）
「規格の高い道路を使う割合」	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての幹線道路の交通量（走行台キロ）に対する、規格の高い道路（自動車専用道路）が分担する交通量（走行台キロ）の割合。
「ボトルネック踏切」	<ul style="list-style-type: none"> ● ピーク時遮断時間40分以上、または踏切交通遮断量5万台時/日以上以上の踏切（参考：国土交通省鉄道局ホームページ）。千葉県内には43箇所残っている。（H19. 3）
「連続立体交差事業」	<ul style="list-style-type: none"> ● 連続立体交差事業は、市街地において連続して道路と交差している鉄道の一定区間を高架化したり、又は地下化して多数の踏切の除去あるいは、新設道路の立体交差を一挙に実現する都市計画事業です。
「ETC」	<ul style="list-style-type: none"> ● ホンストップ自動料金収受システム。有料道路における料金所渋滞の解消等を目的に、料金所ゲートと通行車との間の無線通信により自動的に料金の支払いを行い、料金所を停止することなく通行可能とするシステム。
「バリアフリー化」	<ul style="list-style-type: none"> ● 以下のような改良や整備により、すべての人が歩きやすい歩道を連続して確保する。 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道は透水性舗装にする。 ・勾配を小さくする。 ・視覚障害者の安全な通行を確保するため、歩道を縁石で区画する。 ・歩道面の高さ、歩車道境界部の段差を小さくする。等 （参考：国土交通省道路局ホームページ）
「特定経路」	<ul style="list-style-type: none"> ● 「バリアフリー基本構想」で位置づけられた「重点整備地区」内において、「特定旅客施設」から目的施設までをつなぐ主要な経路で、バリアフリー化事業を特に推進する必要があるとして設定された経路。 ● 「重点整備地区」は鉄道駅など（特定旅客施設）を中心とした概ね500m～1Kmの範囲で、障害者や高齢者の利用が多い官公庁や福祉施設を含んだバリアフリー化を優先的に進めていく区域。 ● 「特定旅客施設」は1日あたりの平均利用者数が5千人以上の旅客施設（駅、バスターミナルなど）、または周辺に福祉・医療施設が集中している旅客施設。
「死傷事故率」	<ul style="list-style-type: none"> ● 死傷事故が発生している率。 （死傷事故件数）／（走行台数×区間延長）で求める。 （例）「死傷事故率：120件／億台キロ」の道路では、1億台の自動車が1km走行した時、120台の自動車が死傷事故を起こしていることになる。
「緊急輸送道路」（緊急物資の輸送ルート）	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震発生時等に、円滑かつ確実な救援物資や災害復旧などの緊急輸送を実現するために指定された道路。 ● 高速道路、一般国道およびこれらを連絡する幹線道路と、これらの道路から県本庁舎や空港、主要港湾へ通じる道路など。（第1次緊急路線） ● 市町村庁舎や救援物資の備蓄地点を相互に連絡する幹線的な国・県道、市町村道。（第2次緊急路線）
県都1時間構想における「所要時間」の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ● 県庁から各旧市町村庁舎の所要時間。 ● 所要時間が概ね1時間以内なら、その市町村域を達成圏域とする。 ● 旅行速度は「道路時刻表」、「道路交通センサス」および実査を基に設定。
「アカウンタビリティ」	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政等が住民等に対し、施策・事業の内容や運営状況等について、判断できる材料を示し説明する責任。 ● 行政のアカウンタビリティを高めるためには、事後の情報公開ばかりでなく、検討段階での政策決定の過程や根拠、想定されるリスク、目標や成果など住民に必要な事項をタイムリーに説明することが求められる。

【お問い合わせ】

- 国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
〒263-0016 千葉市稲毛区天台5丁目27番1号
TEL:043-287-0314 FAX:043-256-0841 (計画課直通)
お問い合わせ: chibaa60@ktr.mlit.go.jp
ホームページ: <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

- 千葉県 県土整備部
〒260-8667 千葉市中央区市場町1番地1号
TEL:043-223-3272 FAX:043-224-3150 (道路計画課直通)
お問い合わせ: doukei4@mz.pref.chiba.lg.jp
ホームページ: http://www.pref.chiba.jp/syozoku/i_douro/index.html

- 千葉市 建設局
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号
TEL:043-245-5339 FAX:043-245-5571 (道路計画課直通)
お問い合わせ: keikaku.COR@city.chiba.lg.jp
ホームページ: <http://www.city.chiba.jp/kensetsu/doboku/somu/kensetsusougouindex.html>